

よびごえ



浄土真宗

仏光寺派
光明山
光善寺

〒915-0802

越前市北府2丁目2-18

TEL 0778-22-1222

われ必ずしも正にあらず
かれ必ずしも愚にあらず
ともにこれ凡夫のみ

十七条憲法（聖徳太子）

いつでも自分が正しいとは
限らない。そしてまた、い
つでも相手が間違っている
とはかぎらない。
お互いに間違いをしでかし
やすい凡夫同士ではないか。

これは、ある小学校の先生から
聞いた話ですけれども。

この先生が放課後、自分の教室
へ見回りに行った。そうしたら教
室の中で受け持ちの子供二人が喧
嘩けんかやっている。それでその先生が
「おい、おまえら何やっている。
どうしたんだ」と聞いた。そした
ら子供の一方が「こいつが悪い
です。こいつが」と言って相手を
指さす。そうすると指さされた方
の子供も「僕じゃない。こいつの
方が悪いんです」と逆に相手を指
さして言った。

それで先生がそれを見て、「そう
か、お前たちはお互いに自分は悪
くない。自分はいいい子で、悪いの
は相手だというところで喧嘩けんかやつ
てるんだな。わかった。だけどな、

お前たちも五年生にもなってるんだ
から、はたして本当に相手だけが悪
くて、自分は悪くないと言いきれる
かどうか。いっぺん胸に手を当てて
よく考えてみる。

これから先生は一時間ばかり職員室
で仕事があるから、お前たち何か思
い当たることがあったら、職員室へ
やってこい」と、こう私はヒントと
時間を与えて職員室へ戻りました。

そうして一時間ほど経って二人の
子供が肩を並べて職員室へやって来
た。「お、何かわかったか」と聞いた
ら、やって来た子供が「あれからよ
く考えてみたら、僕の方にも悪い点
がありました」と言う。「そうか、
自分が悪かったということがわかつ
たか」



「お前はどうか？」
と、もう一人の方
に聞いたら、もう
一人の子供も、「自
分の方にも悪い点がありました」と